

国道152号災害復旧だより

令和2年
9月号

発行元：浜松市 土木部 天竜土木整備事務所

浜松市天竜区二俣町二俣481 電話：053-926-1561
メール：tn-doboku@city.hamamatsu.shizuoka.jp
●ご不明な点がある方は、発行元へお問合せください。

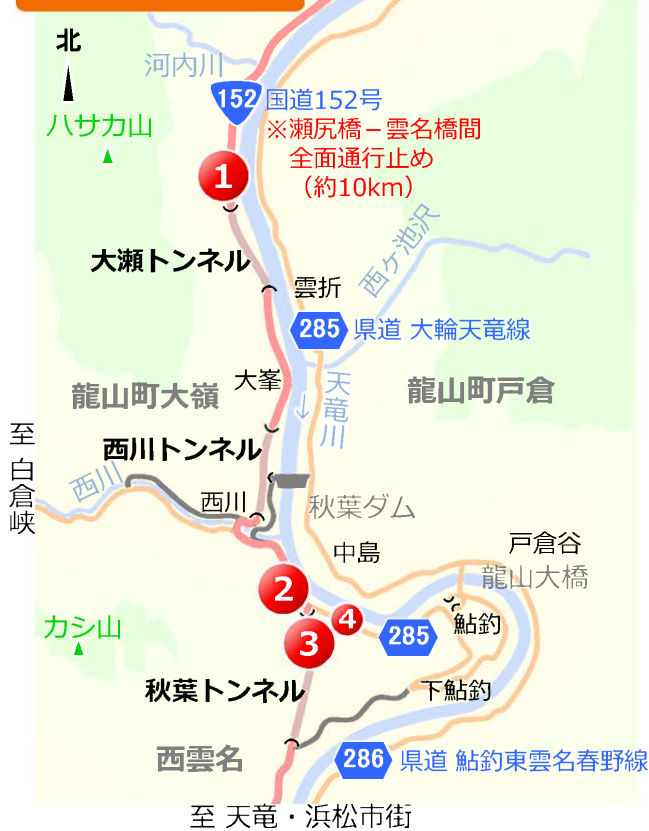
この「国道152号災害復旧だより」では、天竜区龍山町内の国道152号で発生した災害の復旧状況を毎月お知らせします。



浜松市ホームページでもご覧いただけます

被災箇所位置図

至 佐久間・水窪



1 大瀬トンネル北 (龍山町瀬尻)



設置が完了したモノレール・仮設足場の様子

8月までの作業

- ・工事の支障となる立木を伐採しました。
- ・工事に必要な資機材を崩壊斜面中腹まで運搬するためにモノレール (L=310m) を設置しました。

9月の作業計画

- ・工事に必要な資機材を崩壊斜面上部まで運搬するための通路・設備を設置します。
- ・施工中の落石対策として、崩壊斜面に仮設の待受ネットを設置します。

2 秋葉トンネル北 (龍山町大嶺)



落石防護柵の施工予定箇所

8月までの作業

- ・流出した土砂の撤去が完了しました。

9月の作業計画

- ・落石防護柵の設計を行います。

4 秋葉トンネル旧道 (龍山町大嶺)

秋葉トンネルの旧道(現在の県道大輪天竜線)は、7月7日午後から道路の沈下が確認されており、トンネルの変状との関連を調査しています。今後は、この現場の進捗もお知らせしていきます。

3 秋葉トンネル (龍山町大嶺)



コンクリートの剥離

ひび割れ箇所

ひび割れの状況

8月までの作業

- ・7月29日に秋葉トンネル災害対策委員会を開催。
- ・トンネル内部の変状調査を行いました。
- ・周辺の山の踏査を行い、地すべり観測・調査に使用する機器の設置を開始しました。

9月の作業計画

- ・引き続きトンネル内・地すべりの観測を行います。

I 秋葉トンネル周辺の調査概要

トンネルの変状は地すべりが原因と考えられることから、トンネル内部の状況調査と並行して地すべりに関する調査を実施します。

秋葉トンネル周辺で実施する調査

トンネル内部の状況調査

▶内空変位計測

測量機器を使って、トンネル内に設置した観測点の変位を観測しています。（7月20日より実施）

▶ひび割れ等の計測

トンネル内に発生したひび割れの幅などの計測を定期的に行っています。（7月14日より実施）

地すべりに関する調査

▶地盤伸縮計による観測

トンネル周辺の山に、山の動きを観測する機器を設置し地すべりの進行を観測しています。（8月17日より実施）

▶ボーリング調査

トンネル周辺の地質を調査し地すべりの規模や状況を把握します。現在、ボーリング機械による掘進を行っています。

※調査内容は変更・追加となる場合があります。

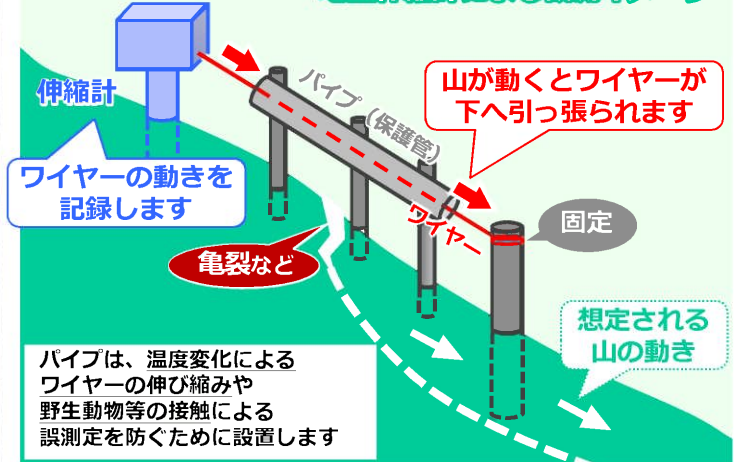


地盤伸縮計の設置状況



ボーリング機械の設置状況

地盤伸縮計による観測イメージ



II 迂回路の通行について

迂回路（県道大輪天竜線等）の片側交互通行にご協力いただき、ありがとうございます。通行される際は、下記の点にご注意いただき、より一層の交通安全にご協力ください。

「止まれ」標識の順守をお願いします

▼一時停止の標識のイメージ

迂回路から国道152号へ出る交差点等には一時停止の標識が設置されています。交差点には誘導員が配置されていますが、止まって、ご自身で安全確認をお願いします。



昼間もライトを点灯してください

迂回路は見通しが悪く、道路沿いの木で薄暗い箇所があります。車のライトを点灯して、事故防止にご協力ください。



雲折でのすれ違いの状況